

■住民・民間団体等との協働又は広域連携（地域の多様な主体の参画、連携・協働、地域相互の連携・補完等）

・地域再生プロジェクトの企画立案段階における連携（地域意見の把握方法など）

本プロジェクトの事務局を担当予定の小樽市が、5町村から各町村における地域振興、観光振興について課題等の聞き取りを実施。地域経済の底上げのため、広域的に取り組む事業として本事業の実施について合意済み。

・事業実施体制の考え方（多様な主体の参画、地域相互の連携・補完）

事業実施に向けては、6市町村のほか、各町村の観光協会も参画することにより、民間企業のノウハウ、活力の有効活用を図り、地域が一体となった体制により実施する。

■先駆性（創意工夫、新規性、類似の地域課題・地域特性を有した他地域へのモデル性）

ゴルフを核とした中国富裕層向けプロモーションをはじめとする、地域の特性を生かしたスポーツツーリズムの推進のほか、外国クルーズ客船乗船客の地域内回遊性を高めることにより地域経済の活性化を図る。

■優位性（地域の資源・資産の有効活用、他の分野への波及効果）

本地域は、海や山などの自然環境に恵まれており、豊富な農産物や果樹、水産物のほか、北海道開拓期からの歴史的な遺産が現存しているなど、多くの観光資源を有している。また、近年、小樽港には外国のクルーズ客船の入港も増加傾向にあることから、クルーズ客船の乗船客も含めたインバウンドの推進を図ることは、地域経済の底上げに十分効果がある。

■継続性（支援期間終了後における地域再生プロジェクトの展開）

・事業の実施主体について

6市町村はこれまでも北しりべし定住自立圏として、各分野での連携を図ってきたが、地域再生プロジェクトの実施を契機に観光分野における連携をより深め、地域内の課題克服に向け広域観光の推進を図る。事業実施は小樽市が中心となり行っていく。

・財源の考え方について

実施事業ごとに参画市町村それぞれが財源負担して行っていく。

地域再生プロジェクトの実施計画

No	事業名等		事業概要	年次別実施計画								
				これまでの実績	平成25年度	平成26年度						
1	事業名	中国スポーツツーリズム推進事業	(事業概要) 東アジア圏からスポーツ関係者を招聘し、本地域の魅力をPR。中国・台湾友好ゴルフ大会の誘致。 (取組内容) ■中国からスポーツ関係者、メディアの招聘 ■中国・台湾友好ゴルフ大会の開催 ■		・中国からスポーツ関係者、メディアを招聘 ・中国・台湾友好ゴルフ大会の開催	・中国からスポーツ関係者、メディアを招聘 ・中国・台湾・タイ友好ゴルフ大会の開催						
	実施期間	平成25年度～平成26年度										
	実施主体	協議会										
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施										
	実施形態	□直営 ■委託 □補助										
	事業費	<table border="1"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5000千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>5000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,000千円</td> </tr> </table>					平成25年度	5000千円	平成26年度	5000千円	計	10,000千円
平成25年度	5000千円											
平成26年度	5000千円											
計	10,000千円											
2	事業名	インバウンド現地調査事業	(事業概要) インバウンド加速に向けた現地調査 (取組内容) ■マイアミ（クルーズ船）での調査 ■シンガポール、香港（物産販促）での調査 ■		・米国クルーズ船誘致・調査事業 ・シンガポール、香港での小樽・北後志観光意識調査事業							
	実施期間	平成25年度										
	実施主体	協議会										
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施										
	実施形態	■直営 □委託 □補助										
	事業費	<table border="1"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1500千円</td> </tr> <tr> <td>平成 年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1500千円</td> </tr> </table>					平成25年度	1500千円	平成 年度		計	1500千円
平成25年度	1500千円											
平成 年度												
計	1500千円											
3	事業名	タイプロモーション事業	(事業概要) 北後志地域へのタイエージェント招聘とバンコクにおける現地市場調査を行った後、現地で観光プロモーションを実施 (取組内容) ■タイエージェント招聘事業 ■バンコクでの市場調査の実施 ■バンコクでの旅行エージェント向け観光説明会、エンドユーザー向けキャンペーンの実施		・タイメディア招聘事業 ・バンコクでの小樽・北後志観光意識調査事業	・バンコクでの旅行エージェント、エンドユーザー向け観光プロモーションの実施						
	実施期間	平成25年度										
	実施主体	協議会										
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施										
	実施形態	■直営 □委託 ■補助										
	事業費	<table border="1"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1000千円</td> </tr> <tr> <td>平成 年度</td> <td>3000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4000千円</td> </tr> </table>					平成25年度	1000千円	平成 年度	3000千円	計	4000千円
平成25年度	1000千円											
平成 年度	3000千円											
計	4000千円											
計	事業費	<table border="1"> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> </tr> </table>	平成25年度		平成26年度		計					
	平成25年度											
	平成26年度											
計												

No	事業名等		事業概要	年次別実施計画		
				これまでの実績	平成25年度	平成26年度
4	事業名	外国語パンフレット作成事業	(事業概要) 外国人観光客誘致のための小樽・北後志エリアパンフレットの作成		・小樽・北後志の外国語パンフレットの作成（英語、繁体字、簡体字、タイ）	
	実施期間	平成25年度				
	実施主体	協議会				
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施	(取組内容) ■エリアパンフレット（英語、繁体字、簡体字、タイ） ■ ■			
	実施形態	□直営 ■委託 □補助				
	事業費	平成25年度				
平成26年度						
計		2500千円				
5	事業名	クルーズ船乗船外国人誘客推進事業	(事業概要) クルーズ船乗船外国人の地域内の回遊性を高めるため、プロモーション活動等を実施		・外国人向け着地型旅行商品の検討 ・船会社、旅行代理店等へのプロモーション活動	
	実施期間	平成26年度				
	実施主体	協議会				
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施	(取組内容) ■外国人向け着地型旅行商品の検討 ■船会社、旅行代理店へのプロモーション活動			
	実施形態	■直営 □委託 □補助				
	事業費	平成25年度				
平成26年度		2000千円				
計		2000千円				
6	事業名	プロジェクト推進・広報事業	(事業概要) 本プロジェクトを円滑に推進し、成果を地域住民に周知するための事業を行う。		・地域再生プロジェクト推進会議の設置・開催 ・地域再生プロジェクト成果発表会の開催	・地域再生プロジェクト推進会議の開催 ・地域再生プロジェクト成果発表会の開催
	実施期間	平成25年度～平成26年度				
	実施主体	協議会				
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施	(取組内容) ■地域再生プロジェクト推進会議の設置・開催 ■地域再生プロジェクト成果発表会の開催			
	実施形態	■直営 □委託 □補助				
	事業費	平成25年度				
平成26年度		0				
計		0				
計	事業費	平成25年度	10,000			
		平成26年度	10,000			
		計				

留意事項

1 「格差の分野」欄

是正を目指す格差について、該当する分野を1つ選択すること。地域経済の格差又は医療・福祉の格差を選択した場合は、その格差を客観的に比較する指標を〔 〕内から1つ選択すること。なお、その他の格差を選択した場合は、その格差の内容を（ ）に記載すること。

2 「是正を目指す地域格差の状況」欄

地域格差の現状について、具体的な指標の数値により全道平均と比較すること。
また、比較する指標を〔 〕に、年度等を（ ）に記載すること。

3 「地域重点プロジェクトとの関連性」欄

地域重点プロジェクトとの関連性について、該当の有無を選択すること。

なお、該当する場合は、「地域重点プロジェクト名」と「主な取組」を記載すること。

※地域重点プロジェクト～ほっかいどう未来創造プラン（新・北海道総合計画）に基づき策定された「連携地域別政策展開方針」における「地域重点プロジェクト」

4 「地域政策推進事業との関連性」欄

地域政策推進事業との関連性について、該当の有無を選択すること。

なお、該当する場合は、「地域政策推進事業名」を記載すること。

5 「地域再生プロジェクトの目標」欄

(1) 地域の現状・課題：地域再生プロジェクトを企画・立案する背景となった、地域の現状・課題について具体的に記載すること。

(2) プロジェクトの目的等：上記「地域の現状・課題」を踏まえ、提案するプロジェクトは何を目的として、どのような取組を実施するのか、どのようにして課題を克服するのか等を記載すること。

6 「期待される効果（指標）」欄

上記5に記載の目的の達成に向けた数値目標を設定すること。なお、目標の設定に当たっては、実際に把握可能な定量的な目標を設定すること。

7 「事業名等」欄及び「事業概要」欄

(1) 実施期間：各構成事業の始期及び終期を記載すること

(2) 実施主体：市町村、住民組織、NPO、企業、大学等と具体的に記載すること。また、複数の主体が協働で実施する場合は、それぞれ記載すること。

(3) 事業区分：交付金を要望する事業に限り、次により該当する区分を選択すること。

① 新規：市町村等において今年度新たに取組む事業

② 既存：地域再生プロジェクトの目的達成に必要な不可欠な既存の事業

③ 継続実施：継続して交付金の交付を受けようとする地域再生プロジェクトにおいて過年度の交付対象事業を継続して実施する事業

(4) 実施形態：市町村側からの視点による事業の実施形態について直営、委託、補助の別を記載すること。

(5) 事業費：各構成事業の年次別事業費（予定額）を記載すること。

(6) 事業概要：各構成事業の目的・ねらい、概要を記載すること。

(7) 取組内容：各構成事業の取組事項を記載すること。

8 「年次別実施計画」欄

上記7の(7)に記載した「取組内容」について、これまでの実績、事業期間内における具体的な取組等を記載すること。